

要 望 書

成田線（我孫子～成田間）活性化推進協議会

令和6年7月2日

要 望 書

本協議会の活動につきましては、平素から格別の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

成田線沿線地域は、首都東京から至近な距離にあることから、東京への通勤・通学圏として発展してきた地域であり、成田線の輸送力強化及び利便性向上が沿線自治体のまちづくりの最重要課題となっています。

こうしたことから、成田市、柏市、我孫子市、印西市、栄町、利根町を構成員とする本協議会では、成田線の輸送力強化と利便性向上を促進するとともに、沿線内外の利用促進を図り、成田線の活性化を推進することを目的として活動しています。

成田線の利用促進、沿線活性化を推進するには、沿線の定住者を増やすことや交流人口を増やすための取組みを行う必要があります。さらには、鉄道の輸送力強化及び利便性の向上も必要不可欠と考え、双方が課題を解消しながら、共存共栄できるように活動を進めていきたいと考えています。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響による新しい生活様式の定着により鉄道利用者が減少し、新型コロナウイルス感染症が収束しても、以前の利用者数に戻ることは厳しい状況であると認識しています。

令和6年3月のダイヤ改正においては、利用状況に合わせた輸送体系の見直しが行われ、他路線で本数が削減される中、成田線の運行本数は減便されることはありませんでした。

成田線の利便性向上に特段の御配慮をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

ただ、成田線の増発は沿線自治体の悲願であり、今後、成田線の更なる利便性の向上が次期ダイヤ改正において期待されているところです。この機会に、次の項目については是非とも実現いただくよう要望いたします。

1. 成田線の増発・接続改善について

新しい生活様式の定着により、乗降客数が減少している中、継続して列車の運行を続けることは、大変厳しい状況であると認識しています。

成田線の利用者を増やしていくためには、沿線の利便性の向上や活性化が重要であることから、沿線自治体とJR東日本が連携し、沿線の魅力の発信や活性化に協力していく必要があると考えています。

利用者の増加につなげるためにも、通勤・通学時間帯での我孫子駅～成田駅間を走る列車の増発と、我孫子駅及び成田駅での乗り継ぎ時間の短縮等、接続改善を含めた利便性の向上について、次期ダイヤ改正での実現を要望いたします。

2. 常磐線「特別快速」の我孫子駅停車について

我孫子駅や成田線の利用者は特別快速に乗車する機会がありません。このため、特別快速の我孫子駅停車の実現を要望いたします。

なお、我孫子駅への停車が困難な場合には、平成18年3月のダイヤ改正により減便された快速列車の本数復元を検討いただくよう要望いたします。

3. 東海道線との相互乗入れの早期実現と臨時特急「踊り子号」の運行再開

更なる利便性向上のため、品川駅以南の東海道線から常磐線取手駅までの相互直通運転を要望いたします。

臨時特急「踊り子号」は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類相当から5類に変更され、観光の需要が高まってきていることから、運行の再開を要望いたします。

4. 成田空港への快速列車の運行について

新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた空港需要は、感染症法上の位置づけが2類相当から5類に変更されたことなどに伴い、復調の兆しが見えております。

また、成田空港の更なる機能強化の進展により、空港利用者は大幅に増加していくことが見込まれます。

このようなことから、今まで以上に成田空港への鉄道アクセスの強化を図る必要があるため、北関東地域からの空港アクセスとして、武蔵野線や常磐線から成田線を経由して成田空港に向かう快速直通列車の運行を実現いただくとともに、成田空港で働く方々が成田線沿線に移住しやすくするためにも、成田線について、成田空港への直通運行ができるよう要望いたします。

5. 千葉方面へのアクセス向上について

成田線の各駅から成田駅経由で千葉方面へ通勤・通学する方の利便性向上のため、千葉方面への直通運行を要望いたします。

6. 地震や大雪、台風等の自然災害発生時における情報提供の円滑化について

災害発生時においては、情報を確実に伝達できる広報・情報提供の体制を整備していただくとともに、迅速かつ正確な情報提供を要望いたします。

また、復旧の見通しの状況等に応じて、被害状況や復旧作業の状況、代替交通手段の運行等に係る誰にでも分かりやすい情報提供の実施を要望いたします。

7. 成田線（我孫子～成田間）開業125周年記念事業の実施について

成田線（我孫子～成田間）開業120周年に際しては、御社の多大なる御協力のもと、大盛況で記念事業を終えることができ感謝申し上げます。

令和8年には開業125周年を迎えることから、本協議会においても新たな記念事業の検討を進めていきたいと考えておりますので、御社においても、記念事業の実施に向けた検討を要望いたします。

8. 東山手ルート及び羽田空港アクセス線新設に伴う成田線からの直通便の運行について

当事業においては、常磐線からの直通運転が見込まれることから、成田線（我孫子～成田間）からの直通運転も検討していただくよう要望いたします。

令和6年7月2日

東日本旅客鉄道株式会社
常務執行役員
首都圏本部長 小川治彦様

成田線（我孫子～成田間）活性化推進協議会
会長 我孫子市長 星野順一郎

成田線(我孫子～成田間)活性化推進協議会名簿

会 長	我孫子市長	星 野 順一郎
副会長	印西市長	板 倉 正 直
〃	栄町長	橋 本 浩
監 事	成田市長	小 泉 一 成
〃	利根町長	佐々木 喜 章
委 員	成田市議会議長	神 崎 勝
〃	柏市長	太 田 和 美
〃	柏市議会議長	円 谷 憲 人
〃	我孫子市議会議長	早 川 真
〃	印西市議会議長	海老原 作 一
〃	栄町議会議長	大 野 博
〃	利根町議会議長	大 越 勇 一